

スコアシート		重点評価項目：W 省エネルギー・省資源、G 緑化、S 雪処理										
配慮項目	重点評価項目			環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体			
	W	G	S		評価点	重み係数	評価点	重み係数				
Q 建築物の環境品質・性能										3.1		
Q-1 室内環境							0.40			3.9		
1 音環境							1.8	0.15	2.5	1.00	2.4	
1.1 騒音							1.0	0.40	1.0	0.29		
1 1 暗騒音レベル							1.0	1.00	1.0	1.00		
2 設備騒音対策							-	-	-	-		
1.2 遮音							3.0	0.40	4.1	0.50		
1 1 開口部遮音性能						二重サッシとしている 内部サッシはペアガラスとしている	3.0	1.00	5.0	0.30		
2 2 界壁遮音性能						RC壁としている	-	-	4.0	0.30		
3 3 界床遮音性能(軽量衝撃源)						フローリングは△LL(1)~4製品を採用	-	-	4.0	0.20		
4 4 界床遮音性能(重量衝撃源)							-	-	3.0	0.20		
1.3 吸音							1.0	0.20	1.0	0.21		
2 温熱環境							3.0	0.35	5.0	1.00		4.6
2.1 室温制御							3.0	1.00	5.0	1.00		
1 1 室温設定						住戸に冷暖房完備	-	-	5.0	0.60		
2 2 負荷変動・過熱制御性						住戸は次世代省エネ基準レベルとしている	-	-	-	-		
3 3 外皮性能				W			3.0	1.00	5.0	0.40		
4 4 ソーネ別制御性							-	-	-	-		
5 5 湿度・過湿制御							-	-	-	-		
6 6 輻射制御							-	-	-	-		
7 7 時間別空調に対する配慮							-	-	-	-		
8 8 監視システム						-	-	-	-			
2.2 湿度制御							-	-	-	-		
2.3 空調方式							-	-	-	-		
3 光・視環境							2.8	0.25	3.8	1.00	3.6	
3.1 昼光利用							1.8	0.30	4.6	0.50		
1 1 昼光率						専有部の居間には大開口を設置	1.0	0.60	5.0	0.50		
2 2 方位別開口						東西南北の全面に開口を設けている	-	-	5.0	0.30		
3 3 昼光利用設備				W			3.0	0.40	3.0	0.20		
3.2 グレア対策							2.0	0.30	3.0	0.50		
1 1 遮光装置のグレア							-	-	-	-		
2 2 昼光制御				W			2.0	1.00	3.0	1.00		
3.3 照度							3.0	0.15	-	-		
1 1 照度							3.0	1.00	-	-		
2 2 照度均等性							-	-	-	-		
3.4 照明制御							5.0	0.25	-	-		
4 空気質環境							4.2	0.25	4.0	1.00	4.0	
4.1 発生源対策							5.0	0.60	5.0	0.63		
1 1 化学物質汚染						F☆☆☆☆の建材を使用している	5.0	1.00	5.0	1.00		
2 2 アスベスト対策							-	-	-	-		
3 3 CO ₂ 削減							-	-	-	-		
4 4 レジオネリア対策							-	-	-	-		
4.2 換気							3.0	0.40	2.3	0.38		
1 1 換気量							3.0	0.50	3.0	0.33		
2 2 自然換気性能							-	-	1.0	0.33		
3 3 取り入れ外気への配慮							3.0	0.50	3.0	0.33		
4 4 給気計画							-	-	-	-		
4.3 運用管理							-	-	-	-		
1 1 CO ₂ の監視							-	-	-	-		
2 2 喫煙の制御							-	-	-	-		
Q-2 サービス性能							-	0.30	-	-	3.1	
1 機能性							2.2	0.40	3.4	1.00	3.1	
1.1 機能性・使いやすさ							3.0	0.60	4.0	0.60		
1 1 広さ・収納性						各住戸に100Mbitの対応をしている	-	-	-	-		
2 2 高度情報通信設備対応							-	-	4.0	1.00		
3 3 バリアフリー計画							3.0	1.00	-	-		
1.2 心理性・快適性							1.0	0.40	2.5	0.40		
1 1 広さ感・景観						専有部の居間は天井高さ2500mm LDのみ2550mm	-	-	4.0	0.50		
2 2 リフレッシュスペース							-	-	-	-		
3 3 内装計画							1.0	1.00	1.0	0.50		
2 耐用性・信頼性							3.2	0.31	-	-		3.2
2.1 耐震・免震							3.0	0.48	-	-		
1 1 耐震性							3.0	0.80	-	-		
2 2 免震・制振性能							3.0	0.20	-	-		
2.2 部品・部材の耐用年数							4.0	0.33	-	-		
1 1 外壁仕上り材の補修必要間隔				W		外壁は主にタイル貼としている 住戸内の壁・天井はビニルクロス貼としている 耐用年数の長い材料を使用している	5.0	0.29	-	-		
2 2 主要内装仕上り材の更新必要間隔				W			4.0	0.12	-	-		
3 3 配管・配線材の更新必要間隔				W			4.0	0.29	-	-		
4 4 主要設備機器の更新必要間隔				W			3.0	0.29	-	-		
2.3 適切な更新							-	-	-	-		
1 1 壁・天井・外壁仕上り材の更新							-	-	-	-		
2 2 配管・配線材の更新							-	-	-	-		
3 3 主要設備機器の更新							-	-	-	-		
2.4 信頼性							2.7	0.19	-	-		
1 1 空調・換気設備							-	-	-	-		
2 2 給排水・衛生設備							3.0	0.25	-	-		
3 3 電気設備							3.0	0.25	-	-		
4 4 機械・配管支持方法							1.0	0.25	-	-		
5 5 通信・情報設備							4.0	0.25	-	-		

スコアシート		重点評価項目: W 省エネルギー・省資源、G 緑化、S 雪処理				
配座項目	重点評価項目	環境配慮設計の概要記入欄		建物全体・共用部分		全体
		W	G	S	評価点 重み 係数	評価点 重み 係数
3 対応性・更新性					31	31
3.1 空間のゆとり					31	1.00
1 階高のゆとり					32	0.50
2 空間の形状・自由さ					4.0	0.60
3.2 荷重のゆとり					2.0	0.40
3.3 設備の更新性					3.0	0.50
1 空調配管の更新性					31	1.00
2 給排水管の更新性					3.0	0.17
3 電気配線の更新性					4.0	0.17
4 通信配線の更新性					3.0	0.11
5 設備機器の更新性					3.0	0.11
6 バックアップスペースの確保					3.0	0.22
Q-3 室外環境(敷地内)					3.0	0.22
1 生物環境の保全と創出					3.0	0.22
2 まちなみ・景観への配慮					3.0	0.20
3 地域性・アメニティへの配慮					3.0	0.40
3.1 地域性への配慮、快適性の向上					3.0	0.50
3.2 敷地内温熱環境の向上					3.0	0.50
LR 建築物の環境負荷低減性					3.0	0.50
LR-1 エネルギー					3.0	0.50
1 建物の熱負荷抑制					3.0	0.50
2 自然エネルギー利用					3.0	0.50
2.1 自然エネルギーの直接利用					3.0	0.50
2.2 自然エネルギーの変換利用					3.0	0.50
3 設備システムの効率化					3.0	0.50
4 効率的運用					3.0	0.50
4.1 モニタリング					3.0	0.50
4.2 運用管理体制					3.0	0.50
LR-2 資源・マテリアル					3.0	0.50
1 水資源保護					3.0	0.50
1.1 節水					3.0	0.50
1.2 雨水利用・雑排水再利用					3.0	0.50
1 雨水利用システム導入の有無					3.0	0.50
2 雑排水再利用システム導入の有無					3.0	0.50
2 低環境負荷材					3.0	0.50
2.1 資源の再利用効率					3.0	0.50
1 躯体材料の再利用効率					3.0	0.50
2 非構造材料の再利用効率					3.0	0.50
2.2 持続可能な森林から産出された木材					3.0	0.50
2.3 有害物質を含まない材料					3.0	0.50
2.4 既存建築躯体などの再利用					3.0	0.50
2.5 部材の再利用可能性					3.0	0.50
2.6 フロン・ハロンの回避					3.0	0.50
1 消火剤					3.0	0.50
2 断熱材					3.0	0.50
3 冷媒					3.0	0.50
LR-3 敷地外環境					3.0	0.50
1 大気汚染防止					3.0	0.50
2 騒音・振動・悪臭の防止					3.0	0.50
2.1 騒音					3.0	0.50
2.2 振動					3.0	0.50
2.3 悪臭					3.0	0.50
3 風害、日照障害の抑制					3.0	0.50
3.1 風害の抑制					3.0	0.50
3.2 日照障害の抑制					3.0	0.50
4 光害の抑制					3.0	0.50
5 温熱環境悪化の改善					3.0	0.50
6 地域インフラへの負荷抑制					3.0	0.50
6.1 雨水処理負荷抑制					3.0	0.50
6.2 汚水処理負荷抑制					3.0	0.50
6.3 交通負荷抑制					3.0	0.50
6.4 廃棄物処理負荷					3.0	0.50

■ LR-1 用途別得点表		集合住宅	—	—	—	面積按分 総合スコア
1 建物の熱負荷抑制		3,224 m ²	—	—	—	5.0
3 設備システムの 日照による評価		5.0	—	—	—	5
3 設備システムの 個別設備による評価		5.0	—	—	—	5
3.1 空調設備		—	—	—	—	—
3.2 換気設備		—	—	—	—	—
3.3 照明設備		5.0	—	—	—	—
3.4 給湯設備		5.0	—	—	—	—
3.5 昇降機設備		3.0	—	—	—	—